



# JICA 筑波 絆で結ぶ国際協力 —世界と TSUKUBA—



## 筑波研究学園都市との連携 ～マスター(修士号)取得コース～

政策研究大学院大学(GRIPS)、つくば市内研究所との連携により、防災関連コースで修士号取得

防災分野で高度かつ最新の専門知識・技術を持つ、建築研究所国際地震工学センター(IISEE)および土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター(ICHARM)のご協力より、JICA 筑波は、防災分野の研修コースを長年実施しています。

2005 年からは、政策研究大学院大学(GRIPS)との連携により、研修講義の一部がGRIPSの講義として認められるようになり、約1年の研修で、修士号(修士:防災政策)を取得することが可能となりました。

自然災害の被害軽減へ向けた対策は途上国にとって喫緊の課題であり、防災対策に寄与できる中核的研究者・技術者・行政官を養成することを目的としています。



←修了時の晴れやかな笑顔が充実した研修を物語っています。

修士論文テーマに合わせたきめ細かい指導



研修前半は大学や研究所での講義を受け、研修旅行に出かけ、防災の実際を視察します。その後個別のテーマ別研修(個人研修)に入り、修士レポートを作成、提出し、修士合否判定を待ちます。修士論文のテーマに合わせ、GRIPS や研究所のみならず、他大学の研究者にも指導教官として指導を仰いでいます。研究者同士の人的ネットワークがあるからこそ、研修員のニーズに合った様々なテーマに対応可能となっています。

### 【研修コース情報】

研修コース名	地震学・耐震工学・津波防災コース(2015年より新名称)、洪水防災コース
問い合わせ先	JICA 筑波 代表メールアドレス: <a href="mailto:tbicctp@jica.go.jp">tbicctp@jica.go.jp</a>